



# 日高農業改良普及センター ～地域農業概要～



JAひだか東 いちご



JAにいかっぷ! ピーマン



JALずない ミニトマト



JAびらとり トマト



JA門別 簡易軟白ネギ



管内の良食味米



軽種馬



黒毛和牛



JAみつし デルフィニウム

北海道

新規就農者  
すごい!

すごいっしょ!

軽種馬・畜産  
すごい!

施設野菜・米  
すごい!

# ひだか

# 1. 日高の気象条件

日高管内の気候は、積雪寒冷地である北海道にあって、比較的温暖で積雪量も少ないが、太平洋に面する沿岸地域と内陸部では差異が見られる。

沿岸地域では海洋性気候を示し、四季及び昼夜の変化は比較的少なく、降雪量も少ないが、降水量はやや多くなっている。

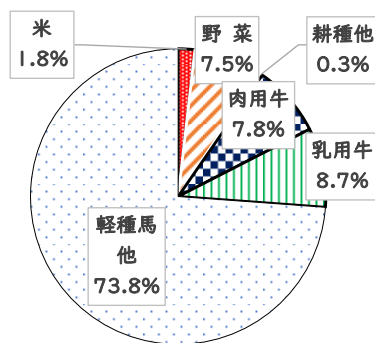
一方、内陸部では大陸性気候の傾向を示し、気温の変化が大きく降雪量も多くなっている。

# 2. 日高の農業の概要

日高管内の農業産出額は、令和3年657億円（推計値:以下同じ）と前年に比べ63億円上回った。部門別の割合は「その他畜産」（軽種馬を含む）が74%を占め、次いで乳用牛及び肉用牛がそれぞれ8~9%、野菜が8%となっている。

町別農業産出額では、新ひだか町が168億円と最も多く、次いで日高町、新冠町、浦河町、平取町、様似町、えりも町の順となっている。野菜は施設園芸が中心で、新規参入者の受入も積極的に行われている。軽種馬との複合経営や経営転換で導入された肉用牛経営は、日高管内全体で盛んに行われていて、道内有数の黒毛和牛の生産地となっている。

<令和3年度 農業産出額>



<町別産出額の構成(令和3年)>

(単位:千万円)

町	米	野菜	花き	耕種他	肉用牛	乳用牛	その他畜産	合計
日高町	31	79	0	11	120	258	1,176	1,675
平取町	48	288	-	6	70	55	103	570
新冠町	14	36	-	2	98	150	928	1,228
浦河町	3	24	x	x	53	21	1,053	1,154
様似町	2	14	-	1	4	7	205	233
えりも町	-	-	-	-	18	4	4	26
新ひだか町	21	54	x	x	151	76	1,382	1,684
合計	119	495	x	20	514	571	4,851	6,570

資料：令和3年市町村別農業算出額(推計) 「その他畜産」は「軽種馬」を含む  
×:統計数値を公表しないもの -:事実のないもの 0:単位に満たないもの

# 3. 日高の水稲栽培

日高管内の水稲は作付面積、生産量ともに昭和60年の5,180haをピークに年々減少し、令和4年は1,190haと前年より約30ha減少した。付加価値を高めるため減化学肥料・減農薬など環境に優しい農業に取り組んでいる。また、各町で地域の特徴を活かしたブランド米を栽培している。令和2年には日高町のお米が全道ゆめぴりかコンテストで最高金賞を受賞し、食味の評価も高い。

<町別水稲作付面積と収穫量(令和4年)>

町	戸数(戸)	面積(ha)	生産量(t)	代表的なブランド名
日高町	24	331	1,670	馬舞米(うまいべ)
平取町	95	450	2,500	ニシパの恋人米
新冠町	20	138	700	判官伝説
浦河町	10	36	177	浦河特別栽培米
様似町	8	23	115	アポイ米
新ひだか町	51	210	1,060	万馬券・トキノミノル
合計	208	※1,190	※6,210	

※四捨五入のため合計と内訳の計が一致しない

資料：JA総会資料・北海道農林水産統計年報(水稲)

## 4. 日高の施設園芸

日高管内の施設園芸は、平取町のトマト、新冠町のピーマン、新ひだか町の花きとミニトマト、浦河町・様似町のいちご、日高町門別の軟白長葱など、各町ごとに主力品目の振興を図っている。

<JA別生産部会生産量(令和4年)>

JA	部会	戸数(戸)	面積(ha)	生産量(t)	生産額(百万円)	ブランド名・品種等
門別	軟白長葱	8	3.0	199	110	美味ネギ君
びらとり	トマト	151	103.6	10,702	3,668	ニシパの恋人
	胡瓜	35	5.3	407	148	
にいかっぷ	ピーマン	47	24.4	215	972	にいかっぷピーマン
しずない	ミニトマト	48	30.2	1,200	838	太陽の瞳
みついし	花き	58	22	*6,780	859	デルフィニウム他
ひだか東	いちご	52	6.1	235	491	すずあかね

## 5. 日高の畜産

※花き生産量の単位は千本

資料：JA総会資料及び普及センター調べ

日高管内の畜産は軽種馬生産が中心で、軽種馬飼養戸数は減少傾向だが、頭数は増加している。乳用牛は飼養戸数・頭数とも減少傾向、肉用牛は飼養戸数は減少しているが頭数は増加している。

<町別家畜飼養頭数・戸数(令和4年)>

町	酪農戸数(戸)	乳用牛(頭)	肉牛戸数(戸)	肉用牛(頭)	軽種馬戸数(戸)	軽種馬(頭)
日高町	43	3,890	43	4,151	139	3,283
平取町	11	933	32	2,005	19	438
新冠町	47	2,096	31	1,646	120	3,033
浦河町	9	376	37	1,486	153	3,223
様似町	3	114	4	154	20	175
えりも町	1	35	21	1,029	4	30
新ひだか町	23	1,343	72	4,853	191	4,231
合計	137	8,787	240	15,324	646	14,413

資料：日高振興局肉畜等調査  
軽種馬統計

## 6. 日高の指導農業士・農業士、新規就農者、農業生産法人

日高管内には指導農業士・農業士が51名おり、新規参入者の支援等で活躍している。令和3年の新規就農者は19名で、内新規参入者が10名と半数以上となっている。近年、生産規模拡大により法人を設立したり、法人化を検討する農業者が見られる。

<町別指導農業士・農業士(令和5年2月現在)、新規就農者(令和3年)、農業生産法人数(令和4年)>

町	指導農業士・農業士会(人)			新規就農者数(人)				農業生産法人(法人)
	計	指導農業士	農業士	計	新規学卒	Uターン	新規参入	
日高町	9	5	4	2	2	0	0	130
平取町	6	5	1	7	0	5	2	29
新冠町	6	3	3	1	1	0	0	109
浦河町	6	2	4	0	0	0	0	105
様似町	2	1	1	3	0	0	3	7
えりも町	1	0	1	2	0	0	2	5
新ひだか町	21	14	7	4	1	0	3	96
総計	51	30	21	19	4	5	10	481

資料：日高振興局農務課調べ

# 日高農業改良普及センター 2023年度 活動体制

北島  
所長

玉井  
次長

職員 24名  
・本所 16名  
・支所 8名

田口  
支所長

本所  
地域係

区分	責任者	担当者
地域第一係 新ひだか町 新冠町	吉岡係長 柿崎主査	小林(靖) 専門主任 古山普及職員
地域第二係 浦河町 様似町 えりも町	小澤係長	山本 専門普及指導員 山崎 普及職員

支所  
地域係

区分	責任者	担当者
地域係 平取町 日高町	相場係長 三宅主査	小川 専門普及指導員 椿 専門普及指導員 笹村 普及職員 北本 普及職員

広域  
班

区分	責任者	備考
主任普及指導員	佐々木主任普及指導員 藤田主任普及指導員	
担い手 情報・グリーン・有機 高付加価値化	山田主査 小林(佐)主査 菊地主査	
畜産 軽種馬	植村主査 渋谷主査	本所第二係兼務 本所第一係兼務
園芸	南辻主査	支所地域係兼務

## 地域重点普及活動

環境と経営の見直しによる地域振興作物の安定生産

【対象】新ひだか町

静内東別3農事組合地域 12戸

【活動目標】①土壌の環境改善による作物の安定生産  
②担い手の経営管理能力向上

地域を支える担い手と経営体づくり

【対象】様似町 田代地区 44戸

【活動目標】①基幹作物の生産性と農業所得の向上  
②地域の持続的発展に向けた担い手の確保

水稻と施設園芸の労働力軽減と生産性の

高位平準化による地域農業の維持

【対象】平取町 紫雲古津地区 8戸

【活動目標】①トマトの収量向上  
②農作業省力化の推進

## 広域普及活動

【担い手】

- 多様な担い手の確保・育成
- 法人化経営合理化を志向する農業者への  
情報発信

【情報・グリーン・有機】

- 情報共有・活用の充実と情報発信の企画調整
- 安全・安心な農畜産物生産への意識醸成  
と取り組みの推進

【高付加価値化】

- 農畜産物の高付加価値化推進

日高農業改良普及センター本所

TEL 0146-42-1489 FAX 0146-42-2521

〒056-0005 日高郡新ひだか町静内こうせい町2-2-10

日高農業改良普及センター日高西部支所

TEL 01457-2-2055 FAX 01457-2-2918

〒055-0107 沙流郡平取町本町105-6

日高農業改良普及センターホームページもご覧下さい  
<http://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/>

